ID

5. 膣式手術予定表

金沢大学附属病院産婦人科

主治医　　【　　】

パス説明者　看護師【　　】

	入院時	手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目	2日目	3日目	4日目
	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）
安静・活	病院内自由です			ベッド上で安静にしてください 寝返りはうつことができます 足を曲げ伸ばしすることができます	朝からベッドを起こして座りましょう 日中、病棟内を歩くことができます （始めは看護師と一緒に行います）	病院内自由です		
食事	常食です	**夕食を食べた後は絶食です**	**時～　絶飲食です**		朝から水分が摂れます 嘔吐や嘔気がなければ 昼～流動食 夕～五分粥です	朝～全粥です 昼～常食です		
清潔	入浴できます	看護師が毛剃りをします その後、入浴してください	朝はいつも通り洗顔してください 指輪、義歯、時計、ピアス、コンタクトレンズ、めがね、ヘアピン等は外してください	看護問題 ＃2．術後出血 異常な出血が無いか観察させていただきます	体を拭いて着替えをします 尿を出す管が入っているので陰部を洗います	シャワーができます		
観察	1日1回、検温をします		手術前に、検温をします	4時間ごとに検温します	6時、10時、18時に検温をします	10時、18時に検温をします	10時に検温をします	
情報の提供	 診断書・証明書が必要な方は、入院中に 正面受付③番窓口	主治医から手術についての話があります 月　日　時 看護問題 ＃1．疾患や手術に対する不安 分からないこと、不安なことなど何でもお伝えくださ	手術は、　時　分からの予定です 髪の長い方は、ゴムで2つに結んでください 出発前にトイレを済ませてください 寝衣のまま、歩いて手術室に行きます	手術後、ご家族に手術後の説明があります 看護問題 ＃3．疼痛 痛みが軽減できるよう援助させていただきます 我慢せずお伝えください	看護師から退院後の生活の指導があります （わからないことは聞いてください） 看護問題 ＃4腸蠕動の低下 麻酔の影響で腸の動きが悪くなり、お腹が張ったり、ガスが	看護問題 ＃5退院後の日常生活の不安 退院後の生活の注意点について説明いたします。 分からないこと、不安なことなど何でもお伝えください		
処置	手術までに用意していただくもの ・タオル4～5枚 ・オムツ1個 ・生理用ナプキン ・少し大きめのショーツ ・ティッシュ1箱	20時に浣腸をします。 （便が出たかお尋ねします）	朝浣腸をします　（便が出たかお尋ねします） 弾力ストッキングを履きます	酸素マスクをします → 下肢の血流を良くする機械がつきます → 尿を出す管が入っています →	朝、マスクを外します ベッドの横で立つことができたら外します トイレまで歩けたら管を抜きます		弾力ストッキングを脱ぎます	術後の診察があります 退院可能です
点滴 **内服** **検査**		21時 下剤（プルゼニド2錠）をお渡しします 必ずお飲みください 眠れない時は、安定剤があります　（常用されている眠剤があればそちらを服用してください）	**朝、** **を内服してください**	持続点滴があります → 抗生剤の点滴があります →	持続点滴は本日で終了です 採血があります 昼から、術前に内服していた薬を再開します		夕分の抗生剤が終わったら点滴の針を抜きます	

※これは入院中の基本的な経過をお知らせするものです。退院までの経過には個人差があり、予定が変更になる場合があります。

2010年7月　第2版　改訂